



HSK

しわす
師走号

NO.121 2010.12.10号

Advocate

1973年1月13日第三種郵便認可 HSK通巻番号465号
 発行/2010年12月10日
 編集者/我妻 武
 住所/〒063-0812
 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
 特定非営利活動法人 札幌・障害者活動支援センターライフ
 TEL 011-614-1873 FAX 011-613-9323
 H P <http://npolife.net/>
 発行/北海道障害者団体定期刊行物協会
 定 価/100円



1. ライフ設立20周年(法人化10年)を迎える

ライフが小規模な印刷事業所「ワープロフロア」としてスタートして20年。そしてNPO法人札幌・障害者活動支援センターライフとして10年が経ち、祝賀会を開催。これまでご支援、ご協力をいただいた方々と共にお祝いをしました。

2. あるバザーで過去最高の売り上げを達成

札幌市内で行われた、あるバザーにライフが参加しました。天気にも恵まれて、このバザーは過去最高の売り上げを計上しました。売り上げ利益については、売り子として参加していたB型メンバーへ還元しました。

3. 研修会を始める

ライフで仕事に関わるメンバー、スタッフがスキルアップするために研修会を始めました。講師は、外部からお招きをしてスタートしたところですが、勉強になることが多く、刺激もあって好評です。

4. 新事業の展望

これまで「障害者共働事業」や「元気ジョブ」など新しい形態の事業について行ってきていますが、今後、新規事業や法人の進め方についてもいろいろな議論がなされました。来年度に向けて、さらに議論を進めていきたいと考えています。

5. 共同連全国大会宮城大会へ参加

今年は、宮城県仙台で行われた共同連全国大会にライフからも15名が参加しましたが、全国の仲間との交流は大いに刺激になったようです。今後は、共同連の北海道支部の設立など、さらに全国との連携が深まりそうです。

6. 法人体制の充実と組織体制を強化する

法人が設立して10年経ち、様々な事業も展開しており、それに対応するために、法人組織を強化する動きとして組織体制を変えました。さらに臨機応変に対応するために事務局体制も新たに作り、動き始めました。

7. もじや新印刷機導入

暮れ近くになって、新しい印刷機が入りました。日本財団の補助金を得て導入したのですが、これまでの古い印刷機はライフのために動いていたものなので、撤去に際しては感慨もひとしおでした。

8. 共同住居が移転

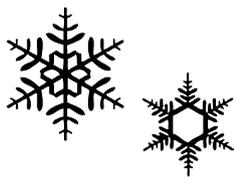
旧共同住居には、メンバー3人が住んでいましたが、場所がライフ本部から少々遠いことや、緊急時に対応するためには、本部に近いところが便利だろうと移転しました。これまで貸してくださった理事の阿達さん、本当にありがとうございました。

9. 地域生活定着支援事業実践研修会に参加

北海道社会福祉協議会が主催した研修会に参加しました。矯正施設から退所した障害者などへの支援についての研修会でしたが、参加者にとっては非常に勉強になり、またライフとしての決意につながった研修会でした。

10. 社会的事業所を進める宣言

今年のような動きは、次のステップとしてソーシャルファーム(社会的事業所)へつなげていくための動きになるのですが、その社会的事業についても議論が始まり、障害者だけではなく、社会的に困難を抱える人と共働することを目標としました。



『2010年を振り返って』

ライフ理事 我妻 武

■生みの苦しみからスタート

ライフの2010年は生みの苦しみから始まりました。これまでライフに関わってくれた数名が、ライフを去るということから始まりました。

これについては、少々これまでの議論が足りなかったことがあげられます。例えば、「共働」という考え方についてもそのひとつです。お互いに考えていることや、理想と理念の混同など、もう少し議論ができればよかったのですが、解釈が違っていたようです。こうした混沌としたところからのスタートでしたが、それは次に向けての良い教訓にもなったように思います。

ライフでは昨年の総会で、一部の組織改変を行いました。今年はさらに進めて、組織改変と事務局体制を新たに敷いて、各事業所の所長会議との連携など、読者の皆さんからは当たり前のように思えるようなところから着手していくスタートでした。



■共働を改めて考える

NPO法人として10年、その前から含めて20年経ちますし、さらに様々な事業を展開してきました。これは単純にライフという組織の規模を大きくしようとしてきたものではなく、それぞれの障害に応じた作業メニューなどを考えてきたもので、その結果として様々な事業所が出来てきました。

しかし、「共働」という大きな目標を掲げながら、様々な事業所が出来あがり、様々な賃金形態も出来上がったという事実もあります。ところが、賃金が少ないB型事業所についての、核心に迫る議論がほとんど行われてきませんでした。理念的な部分だけが先行しているようにも感じます。ですから、自分の工賃の部分に影

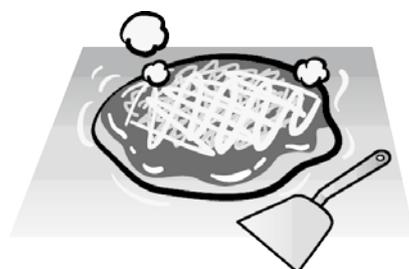
響がなければ、B型のことは考えない。また、共に働くということ、経営権など全てを自分たちが持っている、勘違いしてしまった人もいたよう

です。本来、そういうことはありえないのですが、経営まで考えていたとすれば、B型について工賃アップをしなければならないとか、そのために全体の賃金を多少なりとも引き下げることになるといった議論は避けられないのですが、都合の良いところだけを「共働」と考えていたように思います。

こうしたことで、大いに学ぶことがたくさんありました。まずは当たり前ですが、議論を重ねることから始めました。これらは事務局体制の強化ということにつながりましたし、「共働」を考える材料のひとつとして、今年の夏にあったあるバザーでは事業所の壁を越えて、参加できるスタッフ、メンバーが参加しましたが、ここでの予想外の売り上げをどうするかという議論でした。

結果として、ここでの純利益はB型の工賃として配分されました。B型以外の人たちにとっては暑い最中、仕事とはいえバザーに参加していましたが、これらの人たちは仕事をする上で様々な保障もあることも事実です。こうしたことを認識した上で、売り上げを配分できたことは大きな成果になったと思っています。何よりB型の人たちにとっては大きな喜びや意欲になったようであり、それに気づかされた人たちも少なからずいました。

そうした意味では、ライフの20周年（法人化10年）の祝賀会は、ライフの



これまでを振り返ることと、今後に向けて考える良い機会になりました。

■研修会というツール

今後につながるところでは、まず、内部の研修会がスタートしたことです。ライフでは仕事の内容もいろいろとありますが、各事業所の人たちも、基本的なことも含めて、知らないままに毎日仕事をしてきたという事実もあります。



そこで、いろいろなテーマで研修を行い、まずは自分たちの仕事のあり方や、自分たち以外の事業所や仕事について知ってもら

ことで、相互の理解と、それが自分たちの仕事の中に生かされるものになるだろうと思っています。研修会や勉強会の成果はすぐに現れるものと、長くかかって現れるものがあると思いますが、考える機会は多く提供するように心がけていきたいと思っています。

外部の研修会も積極的に参加していますが、今年は特に「地域生活定着支援事業実践研修会」が大きな印象があったようです。障害者の中でも矯正施設から退所したなどの受け皿となるところがなく、結局、累犯となっていくことなどを知り、できるところから取り組むことも確認されました。

さらにこうした障害者だけでなく、シングルマザーやシングルファザー、失業された方など社会的な困難を抱えている人も大勢いるわけです。そういう方々と新たな「共働」を実現していくために「社会的事業所」についても考え始めました。

■新たな展開

いまは助走段階ですが、そうしたことを踏まえて、新たな事業も展開したいと考えています。必要以上に組織を拡大するというではありませんが、作り変えは必要ではないかと思っています。まずは議論を重ねたいと思っています。

また、今年は数人が自立生活を始めました。以前からライフの目標の一つである「住居」の部分は遅れていますが、ここについても考えなければいけないと思っています。Aさんだから自立生活ができたというのではなく、誰もが自立生活できるようにしていけると良いと思っています。

今年は事情があり、2名が暮らす共同住居がライフ本部近くに移転してきましたが、たまたま短期利用の方1名を別にサポートすることができました。偶然とはいえ、これが離れた場所のままだったら、サポートは少々大変だったかもしれません。こうしたことは、あらためて「住居」についても考えさせられましたし、検討していくきっかけになりました。

また、障害を持つ人のライフステージを考えて、それに合った事業所形態に作り変えることも必要になるかもしれません。ここも検討したいと思っています。

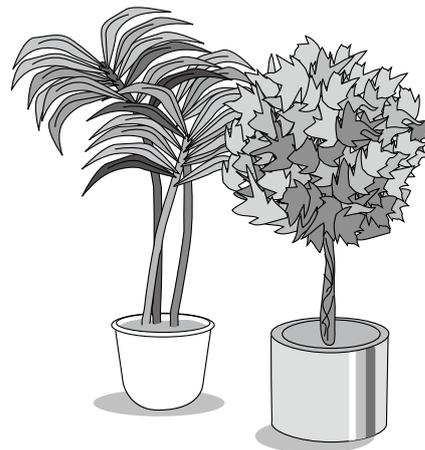
■来年に向けて

今年あった様々な出来事は、すべて来年以降のライフとして取り組むことにつながる材料だったと思っています。

一度に実現は難しいかもしれませんが、少しでも果実が実るようにしていきたいと考えています。

しかしながらライフだけでの実現は難しいことも事実です。どうぞ引き続き皆さまからのご支援、ご協力をいただければ幸いです。

最後になりますが、今年も本当にお世話になりました。来年もよろしくお願ひいたします。



『日韓社会的企業セミナーに参加して』

(2010年11月20日～21日 於：大阪市立大学)

ジョン・ウ・ル・ク

共働サービス たねや 程 乙九



基調演説

る。特に官僚体制の非効率化による国家の失敗、非人間化の利潤中心による市場失敗で市民社会が両者の空白を埋める補完者の役目でもっと拡大させる要因になった。市民集団は社会的企業を媒介として、自分たちの社会的必要を解決するために政府と市場で積極的な代案的実行の実践者として登場した。社会的企業は市民集団自身が直接再分配、市場交換そして互惠の複合経済

今回のフォーラムではライフが志向している社会的企業概念を理解することが出来た。社会的企業を法制化し政府が主導している韓国の先例は、現在法制化を推進している日本にも影響を与えることができることでしょう。

フォーラムの内容は概念的、歴史性、国際性など広範囲な領域であり、両国の政治、経済、社会的問題までに及び、社会的企業の現実的活動がこれだと断定することはできなかったが、社会的企業活動の絶え間ない実践を図ることで、今後の日本における社会的企業の可能性を立証させなければならない役目の一人であることを確信させてくれた貴重な時間だった。

日常、ライフで「社会的企業」ということをよく聞いており、自分の中ではイタリアの社会的企業はいつからか理想的な社会的企業という不確かな認識を持っていたと思う。フォーラムで発表された韓国のジャン・オンボン教授の「再分配、市場交換、互惠の複合経済としての社会的企業」を社会的企業の同期と構造、現実と課題をまとめ以下に整理した。

現代の経済は再分配、市場交換の互惠の複合的な理念などの構成物だ。国家、市場そして市民社会の伝統的な役目仕分けが不明になってい

を構成することで一つの混成構造としての特性を持つ。すなわち、複合的目的・複合的利害関係者・複合資源の企業と認識される。制限された政府の財政での福祉政策の失敗、雇用のない経済成長で市場は多くの失業者と経済活動を制限するシステムで国家に社会的問題という負担を加重させている。

理想的な社会的企業を一律に定義することが難しいのは、大部分の国家は政治・経済的な伝統及び社会制度的環境が皆それぞれ違うからだ。その中で市民社会の力量が社会的企業において一番重要な変数ということだ。社会的企業の最大の役目として以下の3項目に分けて提示された。

第一は、脆弱階層（就労困難者）のための職業能力向上と働き口の提供だ。伝統的な雇用創出の主体である国家と市場は、雇用のない成長の時代という脆弱階層（就



基調演説

労困難者)の増加を生んだ。このような状況は、労働市場から排除されている脆弱階層(就労困難者)を拡大させ、社会的問題として認識するまで至った。社会的企業はこれと密接な関連がある。

第二には、地域社会での社会サービス提供の不足である。社会的企業の役目は一国家の社会サービス体系がどのように構築されているかと密接な関連がある。社会サービスの福祉混合の



懇親会

体系の中で社会的企業の役割が頭をもたげている。ここで国家の社会的サービス体系を大きく4種のモデルで分けている。政府主導モデルのスウェーデンモデル、組合主導モデルのドイツモデル、市場主導モデルのイギリスモデル、第3セクター主導モデルのイタリアモデルの4例がある。

これらのモデルは韓国・日本に直接適用することは出来ない。その理由は、国家・市場そして市民社会の混合構造は各国の政治・経済的な伝統及び社会制度的環境と密接な関連を持つからだ。何より各国の市民社会の力量は、国家・市場との混合構造に重要な変数となっている。

市民社会は国家と市場に対する同等な共同生産の主体として登場することもできるが、一方では国家行政のための低級な下位パートナーへと転落するか、利潤メカニズムによって支配される市場化へと退行する可能性も持っている。

第三は、地域社会再生と開発だ。地域の特長な状況に相応し地域社会の多様な社会的企業実践者達は、地域に必要な活動計画を樹立することで地域の欲求に密着し、より接近を図ることができるという長所がある。社会的企業に対す

る育成政策の方向が地方政府中心に設定されている状況で、社会的企業が地方政府と元気な共同生産の主体に成長するためには、社会的企業の競争・分裂・孤立分散化・規模化・機関の慣行・官僚的運営・情実注意等を乗り越えなければならぬと言う。

今回のフォーラムでは制度と市場、そして市民社会の両面性を見た。政府主導や市場主導も市民社会主導との均衡が割れると社会的企業が立つ意味は有名無実になるだろう。社会的な環境が激変する市場の中で、これから社会的企業を正義と信念で成長させることができるかが課題だと思う。政府・市場・市民社会の均衡な混合を通じ、地域の活性化と社会的排除がない福祉サービスの充実化へ社会的企業を通じてより発展し進むと感じられた。

また、現代社会の中において複雑な脆弱社会層が増加する中で、人間の倫理・環境的に公共の責任を政府・市場・市民社会が共に負わなければならない。結論を言うと多重の利害関係者たちの参加と協力体系を通じて地域社会の福祉政治の基盤を用意し、社会的企業を通じて福祉支出のための代案的な資源配分のきっかけを用意する、これらに社会的企業の意義があるのだ。

これらの社会的企業概念の外にもフォーラムでは「日本の社会的企業の現況と課題」、又、4分科に分けて「障害者の労働参加」、「社会的企業の法制化」、「社会的差別と排除を解決するための運動」、「社会的排除を無くす支援方法」等について両国が活発な意見交換をし、情報を共有することができた意味のある時間だった。



第1分科会

講座

障害者等の就労における 社会的事業所の役割

日時 2011年1月29日(土)
13時開場

会場 西区民センター 大ホール
住所：札幌市西区琴似2条7丁目

会費 1,500円(資料代含む)

障害者やニート・引きこもりと言われる人、ホームレスや刑余者、シングルマザー等、社会的に不利な状況にある人々の就労支援・雇用課題について、先進的な事例から学ぶと同時に、もう一つの働き方として注目される社会的事業所(ソーシャルファーム)の可能性について研修する目的で開催します。

講座Ⅰ

13:15～14:45

演題：社会的事業所は障害者等の就労にどのような役割を持つか



■ 講師 ■ 藤井 敦史さん

(立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科教授、社会学・社会福祉学の専門)

ヨーロッパをはじめとする社会的事業所(ソーシャルファーム)の状況を報告していただき、その制度の持つ意味や課題、障害者等の就労実態について語ってまいります。同時に、日本において社会的事業所の役割がどのような所にあるのか、日本での可能性について報告してまいります。社会的事業所の入門編。

講座Ⅱ

15:00～16:30

演題：滋賀県の社会的事業所制度と障害者就業・生活支援センターの役割



■ 講師 ■ 白杉 滋朗さん

(滋賀県大津市なつこ共働作業所事業代表、おおつ障害者就業・生活支援センター所長)

障害ある人ない人が共に働く事業所の支援制度である「滋賀県社会的事業所制度」は、福祉的就労形態を超えた、障害ある人ない人が対等に働くことが保障された優れた日本唯一の制度です。旧来の障害者就労支援の在り方に大きな問題を提起していただき、「障害者の基本的人権」を保障する働く事業所の社会的意義を語っていただきます。

講座Ⅲ

16:45～18:15

演題：社会的企業の役割と大阪エル・チャレンジの就労支援



■ 講師 ■ 富田 一幸さん

(大阪市(株)ナイス社長、大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合(エル・チャレンジ)理事長他)

社会的企業を通じ、社会的困難を抱える障害者やホームレス等の就労支援を進めてきたそのノウハウと実践例は、これからの北海道における障害者等の社会的困難を抱える人々の雇用の広がりを展望することが期待できる、素敵な講演となること請け合いです。同時に、エル・チャレンジの取り組みは、障害者等の就労訓練・支援の在り方としてとても示唆に富んだものです。富田さんの優しい語り口から醸し出される、言葉の一言一言に多くの人が魅了されるはずですよ。

主催 障害者等の就労を支援する実行委員会

連絡先 011-644-5533 (共働事業所もじや/下斗米・しもとまい) 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションモモ1階

社会的事業所集団
はたらくてい
傍楽亭

アウトソーシングセンター
元気ジョブ

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32
テラ二十四軒1F

TEL (011) 633-6666
FAX (011) 644-0088



今年1年を振り返って

山野 昌義

元気ジョブは昨年10月から始動し始めました。今年に入って2人の営業マンが退職し、新たに3人が入ってきました。それぞれ、各事業所や民間企業を訪問し、仕事の依頼を頂けるよう、また頂いた仕事がスムーズに流れていくように取り組んできました。仕事に取り組む上で様々なトラブルが起きる事がありますが、何とか乗り切ってきていると思います。

最近では、事業所側から仕事があるかとの問い合わせを頂いたく事もあります。これは各営業マンが1年間取り組んで少しだけかもしれませんが、元気ジョブへの期待と信頼を頂いたのではないかと思います。

これからもすこしでも多くの仕事を、色々な事業所に案内できるようにしていきたいと思えます。

この1年をふりかえって

中山 庸子

私は、今年の6月から元気ジョブの一員となり、お客様周りをしています。

お客様とお話するのは好きなので飛び込みでも気になりませんが、反応が良いと思ったお客様はなかなかいません。30件回って1件あるかないか新規のお客様に何時合えるのかわくわくしながら件数をこなしています。

先日は、清掃作業でも朝の8時30分からごみ出しのマナーが守られているか、カラスにつつかれると生ごみが散乱するのでその辺から作業は始まります。職員が付いて行くと一度作業所に集まってそこからの出発なので早くても9時、9時30分の開始時間になります。

色々考えた結果一人で作業のできる人を推薦することにしました。今日現在3回の試用期間が終わり契約書も交わしましたので、来週から本格的に仕事が始まります。作業所以外の場所ではか

障害者が 貴社を

も1人で働くのはぴかぴかの1年生です。早く仕事に慣れて周りの人達にも明るい声で挨拶が出来ればよいと思います。

授産製品の販売は小規模の販売から始まり、瑞宝舎(札)に入れることが出来るようになりました。一般企業としては初めて常設展示販売所です。色々考えることが多く夢は膨らみますが、今は来年の10日からの販売開始時にお客様が来てくれる事を願っています。

ひと月がたち、ふた月がたち、そうこうする内に春になり、季節の変わり目と共に、売り場をもっと変える動きがでるように、今回出展を見合わせた賞味期限のあるものが早くお店に並べられるようにしたいと思っています。また、企業のために様子を見ている作業所もあるので、広い対応が出来れば良いのですが、企業様のご都合もあるので一方的な気持ちだけではどうにもなりません。前向きに、来年に向かって、全ての作業所が仲良く喜び合えることを願っています。良いお年を…

1年を振り返って

大加瀬 敦

早いもので、まもなく今年も終わろうとしています。

4月に元気ジョブに入るまで、私は『福祉』というものに対する知識や関心が全くありませんでした。入社してから半年以上が経った今も、まだまだわからないことだらけですが、自分が元気ジョブの一員としてやりたい事・やらなければならないことは少しずつ見えてきた気がします。

まだまだ結果が出せていない元気ジョブですが、今後はもっと数字を出せるように努力していきたいと思えます。

元気ジョブ!!
企業・官公庁を問わず、
軽作業等のアウトソーシングは
「元気ジョブ」にお任せ下さい。

共働サービスたねや

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目 3-5 マンション MOMO1F

TEL : 011-614-1871 FAX : 011-613-9323

たねやの仕事新たな挑戦！！

たねやは燃えているか

小黒 悠佑

静かな冬です。外では冷たい雪が降り積もる季節になりましたが、たねやの1年は燃え続けていた気がします。時々休みながら。昨年12月から今年3月末にかけてのソーラーパネルづくり、1月から学校清掃が始まり、4月からは工場清掃。新しい仕事が次々に舞い込みました。清掃チームが掃除に行っている間、人数が少ないという危機感が中での軽作業の集中力を高めました。たねやに「働く」という風が起きました。その風は皆に悲鳴をあげさせました。

ある人は泣いて食欲をなくし、ある人は体調を崩しました。ある人はパニックを起こし、ある人はメンバーともスタッフともケンカしました。私も爆発しました。今までは愚痴や不満という形で表れていたものが、仕事を通して出てくる労働者としての反応に昇華された、全てとは言えませんがそんな変化があったように思えます。障害があってもなくても私達は労働者。1年を振り返り仕事も増え、メンバーの給料も昨年よりUPしましたが満足はしていません。たねやは動き続けています。来年も悲鳴や爆発は起こり続けるでしょう。その度にお互いが向き合う時間を大切にしたい。食事して笑い合う時間を大切にしたい。人間であり労働者である旅を皆とこれからも続けていきたい。

来年もどうぞよろしくお願ひします。

「今年の反省と来年の目標」

大島 隆也

今年は、ポスティングや初の営業、引越しの手伝い等、今まで経験したことがない仕事をしました。

今年一年を通して反省するところは、ポスティングで予期せぬアクシデントがあり、皆に迷惑をかけてしまったことです。来年は、ポスティングで時間内に決められた場所をこなせるようにしたいです。慣れてきたら、時間内にこなしながら迅速に配れるようにしていきたいです。

年内清掃

山口 敏明

今の仕事は、清掃をメインにしてポスティングに出かけてやっています。今後いろいろな作業にやって見ようと思ひチャンスをまっています。今後の仕事にきた

いしながらまっています。

9カ月経ちました

南 友康

ぼくは、4月からたねやにはいってから9カ月たっています。さいしょはあんまりいろんな人とはなしができませんでした。今は、はなしするようになりしました。

さいしょは集中して仕事しましたが、今はたまに集中力がないときがありました。これからも集中してがんばりたいです。

今年1年の反省

松村 亨

今年は、後わずかな月日ですが、いろいろな仕事でがんばります。それから、自分で考えているような作品をつくりたいと思います。

お金

小野寺 貴彦

もうちょっとじゃんじゃん仕事かふえてお金をいっぱいもらいたいと思います。

「世話人としての一年」

小山 譲

今年もジャンネの法則(相対性理論の一つなので気になるかたは調べてみて)を痛いほど感じつつ、1年があつという間に過ぎました。

今年1年はたねやの世話人としてかなり力を入れた一年でした。去年は世話人という役割はあれど、メンバーも世話人って何?というメンバーもいました。なので、最初は世話人はどんなものなのか?をわかってもらうことを重点的にしました。仕事の効率をあげるためにはどうしたらいいか仕事の流れの中で生じる疑問、不安、不満などのことをメインに「なんでも何かあったら言って」というふうな気持ちでやりました。世話人って固いなってというイメージをなくすためです。その結果(?)かどうかわかりませんが、どうしてもでてるメンバーとスタッフとの距離感が少し近くなった気がします。個人的にはここまで介入していいのか?と不安になることもしばしば…特に流れ作業が多いので、対人関係には気をつかいました(汗)トラブル一つで作業中の場の空気が急に変わるので、トラブルのたびに肝も冷やすす日々でした。過去の記事で何度も書いていますが、清掃をしているメンバーもいるので今年から出た問題もありました。そのたびに話し合いなので必然的におたがいを知る機会になったと思ひます。長々と話しましたが結果的には目標は果たせたと実感してます。(個人的には)

余談ですが一部のメンバーからは相談を受けました。年もいい雰囲気仕事ができればいいなと思ひます。

札幌市障がい者協働事業
共働事業所

きばりや

キ

バラネット☆☆

個性豊かなスタッフが共に働いています。

仕事について

石川 和寛

今年の中頃から忙しくなってきた感じがします。ポスティングから発送作業、取引先からくる丁合(差込み)とかいろいろ。発送作業はたねやと一緒にやっています。それを3日間ですなければなりません。

丁合は取引先、もじやから依頼がきます。もじやからくる丁合は2~3時間程度で済みますが、取引先からくる丁合は1日かかるからちょっと大変です。

1日に2つ以上の仕事をこなす日もあります。きばりやは5時迄なのですが、仕事のキリがよくなるまでいる時があるからきばりや出るのは5時半ぐらいになります。

ポスティングでは市(道)議会議員のが多いです。一番多いのでは2万部ぐらいいきます。それを他の作業所や事業所などに振り分けます。配るので1月下旬ぐらいから3月中旬ぐらいが一番大変です。

何故かという滑るからです。滑るので注意しながら歩くから配るからペースが遅くなります。手足の感覚がなくなるのでちょっと大変です。

12月のお仕事は・・・

為井 まどか

今月は何かと仕事がありました。

JP発送の仕事が号外を合わせて3回。製本の仕事が多く。その他にも、折りや丁合の仕事があり、年末だなあと感じました。

JPは、2回目以降は、常にある状態で、発送した!!と思ったら、次のシールが来る…。月に3回あるって大変だけど楽しかったです。

製本は、初めてやるメモ帳の製本がありました。枚数を数えているうちに目が変わって、何度も数えました。紙が薄い為、揃えるのも難しく、まだまだ不慣れな私にはとても大変な作業でした。何度もやって、早く一人前になりたいです。日々精進あるのみ!何事にもチャレンジですね!!

今年も仕事納めギリギリまで仕事をする事になりました。最後に、皆さん今年もお疲れ様でした。来年もはりきって仕事に取り組みますよー!!!

☆ 私達にできる仕事がありましたら ☆
ぜひご連絡下さい!!

TEL : 011-669-3810

FAX : 011-669-3808

西区西町北7丁目1-5 斎藤ビル1階

来年の目標

今野 美志

自分はローマ字入力が苦手なので、できるようになりたい。ローマ字表示がないとできないと思う。

来年の目標

星 悠

帯をまくのが緩いからもうちょっと強く巻くことができたらいいなと思いました。

でも、自分は納得いかない時は、イライラするときはつかれているときもあります。

自分のイライラ直るかわからないよ。自分は病気かなと思っています。

カフェに異動して3年目

小西 学

私は、今のエルプラザ3Fのカフェドゥきばりやに異動して、2年経ちました。2008年3月1日のことでした。今一番気に入っている仕事で、これからも頑張っていけたらいいなと思います。

先月(11月)27日、私は29になったら今も、来年(2011)11月27日には私は丁度30になるところでも、仕事を続けて楽しく過ごしたらいいと願うところです。11月は、実習生の山下君が来てくれて嬉しかったから、またカフェに来てくれたらいいなと思います。

来年(2011)も良い年である様に。

Cafe de キバリヤより

「ゆく年 くる年」

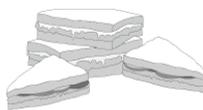
2010年も「あっ!」という間に終り、新しい年を迎えます。これからも元気になるカフェをモットーに、お客様に安心して美味しいFood&Drink&Sweetsを提供していきたいと思っています。2011年も、どうぞご愛顧のほど、よろしくお願い致します。

インフォメーション

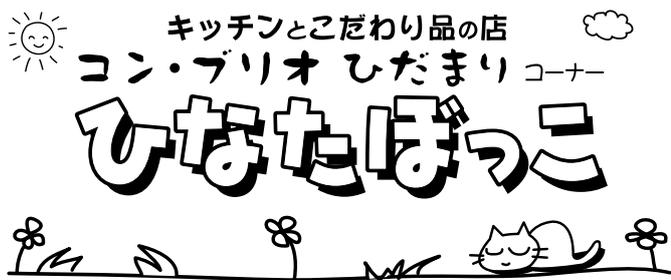
1月・2月の限定プレートのお知らせ

1/23~1/29 (1月限定)

2/20~2/26 (2月限定)



札幌市北区北8条西3丁目
札幌エルプラザ3階ホール前
TEL/FAX:011-758-6533
※エルプラザ内配達承ります。



コン・ブリオひだまり TEL(011)615-4131
 西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1F
ひだまり配送センター TEL(011)613-0611
 西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F
 コン・ブリオひだまりに配送センターができました。

メンバーの一言

小野寺 宏基

ひだまり配送センターも、コン・ブリオひだまりも同じだと思えますが、お客もあまりこなくて仕事があまり全然ない時は、とても1日1日が仕事をしている時間が長く感じるだけです。仕事があっても多くて出張販売もあってお客も来てくれた時は、僕はとても仕事をやった時間がいつもよりとても短く感じるので、仕事をもっとお客も増やして、もっと仕事をがんばりたいと思います。



ひだまりキッチンレシピ

☆もちピザ

餅にトマトソース(ケチャップ)をぬる。
 お好みの具(玉ねぎ・ベーコン・ハムなど)をのせる。
 とろけるチーズをのせ、
 オーブントースターで焼きます!!!



この餅を使うといっそう
 おいしいですよ! 軽く宣伝!?

キッチンの仕事は楽しいです。
 ふわふわが楽しいです。
 新井田

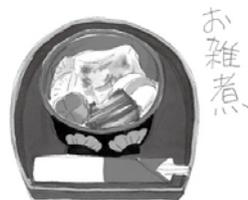


☆ネギもち

餅を小さくサイコロ状に切る。
 フライパンにゴマ油をひいて切った餅を並べる。
 長ネギをみじん切りにする。
 みじん切りにした長ネギを餅の上に乗せる。
 砂糖醤油をかけて召し上がれ!!

キッチンから一言!

お宅のお雑煮はどんなお雑煮ですか?
 日本各地いろいろですね。関西は丸餅で白みそ仕立て。
 あんこ入りの丸餅で白みそ仕立ての地方もあるそうですよ。
 たまには違うのもいかがですか~~~~。



2010年を振り返って...

今年も残すところ、あと僅かになりました。
 今年もたくさんの人に支えられましたことを深く感謝いたします。
 毎日お弁当を食べて下さった方、販売に行くと必ず何かしら買って下さる方、本当にありがとうございました。
 来年もひだまり一同力を抜くことなく、自分たちに出来る範囲で頑張ってまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。
 皆さま、良いお年をお迎えください。

ヘルパー派遣業務・在宅介護支援 ヘルパーステーション

ゆい 繭結



介護雑感 「プロ」のヘルパーになろう

笠井 衛二

介護保険が施行されたのが2000年の4月でしたし、措置から支援費制度、そして自立支援法が出来て4年がたちました。ですが相変わらず介護業界は不人気で人手不足のままです。これだけ不況といわれても、ワーキングプアが問題視されても、ヘルパーの定着率はとても低いのです。我がヘルパーステーション繭結においても、繭結を立ち上げた佐々木所長を除けば一番古いのが田中主任（サービス計画責任者）で2007年7月の採用です。ちょっと遅れて村上（サービス計画責任者）が入社、あとは笠井、川本ヘルパー、南ヘルパーと見た目も初々しい新人さんばかりです。

その私は昨年の5月から勤めましたが、今日までの1年半で職員が2名、常勤に近い契約ヘルパーが2名と4人の仲間が職



場を去りました。その人たちは辞められた理由はともあれ繭結を担っていたヘルパーであったのは確かです。なぜに定着率が悪いのでしょうか。なんととっても1番の原因はモチベーションの低さでしょうか。不規則な勤務態で休むこともままならず、利用者からは手鈍いとか手際が悪いとか痛罵され、言い返すことも許されず、上司といえば「うまくやれ」の助言のみ、頼みの賃金は1人暮らしがやっとの現実。

ですが、ですがですよ。いたしかたない現状もあるのです。訪問ヘルパーを待つお年寄りの中には部屋を掃除してヘルパーを迎える人もまだまだ多く見られるし、また障害者の一部にもしてもらおうのが当然、ヘルパーは僕のために存在する、と断言する困った成育歴の人もいます。つまり、ヘルパーが拙いのと同時に介護される人も未成熟なんです。奉仕の時代から脱却した現代介護の歴史は極めて短い。障害者は

可哀そうにというヘルパーの上から目線、ヘルパーは私の女中さんという利用者特権目線、なんでも過度に心配するお母さんヘルパー、なんでも過度に甘えたいベビー障害者。このように介護は優しいとか愛情とか数字に出てこない。もと言えど誰も証明しようがない気持の善し悪しに終始している非科学的迷信世界であるといえます。

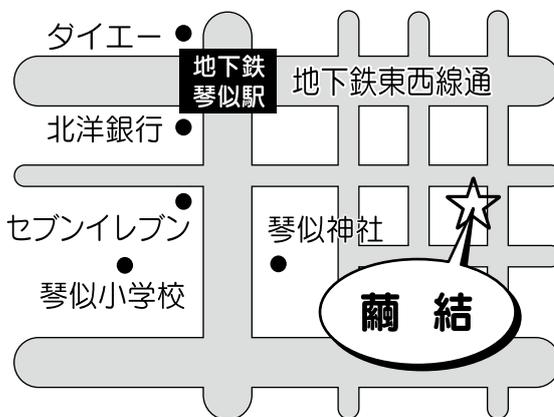
私はヘルパー像についていつもこう思っています。プロのヘルパーになりましょう。アマチュアの介護は自己満足のために行います。かわいそうに、がその価値観。プロのヘルパーは見守りと見切りを大事にします。その人の自立性が分岐点。

プロの介護者になりましょう。お母さん型介護員さん、母は1人で十分です。職場でも家でも独居でも母がいる必要はないのです。

奉仕と無縁な介護者になりましょう。冷酷になれとの話ではありません。人間性に満ちた作法はすべての前提で、それは介護とかの職種の問題ではありません。

プロのヘルパーになりましょう。優しさは大事ですが売り物ではありません。障害を病気を制度を、そう人間性を熟知した、優しさに頼らない介護員になりましょう。

ヘルパーになりましょう。ヘルパーステーション繭結ではプロの障害者(茶髪)とプロの高齢者(ギリシャ)が貴方・貴女をお待ちしています。



札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F
TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088



共働事業所 もじや

〒063-0812
札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションMOMO 1F
TEL (011)644-5533 FAX (011)613-9323
E-mail: mojiya@adagio.ocn.ne.jp

-  印刷・編集・制作・出版・企画
-  テープ起こし
-  名刺、小冊子の版下作成
-  ホームページの作成管理



今年一年の仕事を振り返って

鈴木 麻依

12月は、色々な仕事がありました。年賀状の校正や文章の校正の仕事や、お客様に売上傳票を書く仕事、印刷の指示書を書く仕事などがあって、凄く忙しい毎日でした。そして同時にとても楽しい毎日でもありました。他にもチラシのデータを作る練習をしたりもしています。どの仕事も最初は、なかなか上手くいかず苦勞の連続でした。日にちが経つにつれて指示書を書く仕事もだんだん出来るようにもなりました。

来年は健康に気をつけながら、もっといろいろな仕事に挑戦し、今年よりもっともっと、いろいろな人の役に立てるよう誠心誠意努力をし、健康に気をつけながら仕事に取り組んでいきたいと思っていますので、宜しくお願い致します。

今年を振り返って

永島 勝章

早いもので、もじやに来てから1年が過ぎました。今年、共同連全国大会、20周年記念祝賀会と大きい行事にも参加させてもらい、「共働」ということを少しですが、学ばせてもらいました。仕事では、4月からMacでの仕事に変わり、慣れない仕事でうまくこなせなくて、あせりといら立ちを感じながらこなしてきました。

来年は、スキルアップとスピードアップ、丁寧な仕事ができるようにがんばっていきます。

よく頑張った一年でしたね。
2011年もファイト!!



孤独の海に漕ぎ出せ

福田 義浩

テレビや新聞では、毎日決まりごとのように、学校でのイジメ問題や殺人事件が報じられている。パソコンや携帯電話から、洪水のように溢れ出てくる情報が、神経を麻痺させ、イジメや殺人は何処か遠くの出来事であり、ありふれた

こととして忘れ去られていく。社会全体が自覚症状のないまま病んでいるのだ。

哲学用語の中に「被害者と加害者の究極な等価性」というのがある。例えば、イジメられていたはずの被害者が、いつかしらイジメる側の加害者になってしまう。私たちは、被害者にもなり、また加害者にもなり得るのだ。魅力的に見えるが、実体がそこにはない蜃気楼のような時代である。

こんな時代に、もじやの仲間が一人暮らしを始めた。私が一人暮らしをしたのは、思い出せないほど遙か昔のことである。先日、打ち合わせの席で、ご一緒させて頂いた方が「初めて一人暮らしした夜のことを、今でも覚えている。一人でいるのが怖くてラジオをつけっ放しにして寝たんだ」とおっしゃっていた言葉が心に残っている。自由を手に入れたと同時に、孤独もその黒いマントを広げ、包み込もうと忍び寄ってきているのだ。一人暮らしは自分との戦いでもあるのだ。

新しい印刷機入りました!

佐藤 哲

11月30日、いよいよ新しい印刷機が入りました。今までは片面しか印刷できなくて、両面印刷するときは、紙を表・裏で2回通す必要がありました。しかし新しい印刷機は、いっぺんに両面印刷することができます。また、版をセットするとき古い印刷機は手で付けなくてはならなかったのですが、新しい機械は自動給版・自動排版、さらにクリーニングも自動でやってくれます。性能が格段にあがって仕上がりも以前よりも綺麗です。これからはページ数の多い本の印刷などには大変、効率良く対応できると思います。i-Padなどの電子書籍もいいですが、やはり本をじっくり読むのもお奨めですよ。是非、印刷は「もじや」まで。





もじや印刷料金表

印刷のことならなんでもお気軽にご相談下さい。

TEL(011)644-5533
 FAX(011)613-9323
 〒063-0812
 札幌市西区琴似2条5丁目3-5
 マンションMOMO1F
 mojiya@npolife.net

名刺印刷

一例として

1色	片面	表1色/裏なし	100枚	1,400円
	両面	表1色/裏1色	100枚	2,100円
カラー	片面	表4色/裏なし	100枚	1,900円
	両面	表4色/裏4色	100枚	3,400円

料金には別途消費税5%がかかります。

- ◎初回は版下作製代、片面1,500円~が加算されます。
 - ◎地図・QRコード作成 500円~
 - ◎部分修正・追加 500円
- 肩書きやメールアドレス程度の変更金額です。

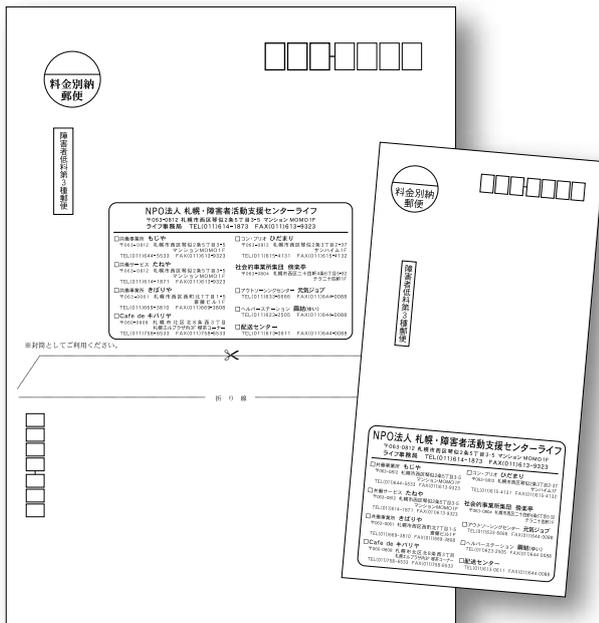


封筒印刷

長3封筒クラフト85kg(郵便枠有)	1,000枚	8,280円
角2封筒クラフト85kg(郵便枠有)	500枚	7,690円

料金には別途消費税5%がかかります。

- ◎長3、角2共に初回は版下作製代、別途5,000円~がかかります。
- ◎広告・写真・デザイン作製は別途がかかります。



チラシ印刷

一例として

1色	片面	表1色/裏なし	500枚	5,000円
	両面	表1色/裏1色	500枚	9,000円
カラー	片面	表4色/裏なし	500枚	18,000円

料金には別途消費税5%がかかります。

- ◎データ入稿以外の場合、版下デザイン料として、片面10,000円~がプラスされます。

その他、ポスター、ポストカード、チケット、ハガキ、礼状等印刷、伝票、冊子、記録集、テープ起こしなども行います。

2010
 —コン・ブリオ ひだまり—
お歳暮特選ギフト

高級ギフト1
 三大がにセット

- お刺身用冷凍ワタガニ 100g
- お刺身用冷凍カニ 1400g
- お刺身用冷凍カニ 600g

税込価格 **8,500円**

高級ギフト2
 魚卵三種セット

- 刺身用魚卵 200g
- いしり魚卵 80g
- 甘口たらこ 150g

税込価格 **5,000円**

おたまりだより
 Con brio
 hidamari

お歳暮特選ギフト

高級ギフト1	2000円	高級ギフト2	2000円
高級ギフト3	2000円	高級ギフト4	2000円
高級ギフト5	2000円	高級ギフト6	2000円
高級ギフト7	2000円	高級ギフト8	2000円
高級ギフト9	2000円	高級ギフト10	2000円

私のオススメ

カーティス・メイフィールド 「New World Order」

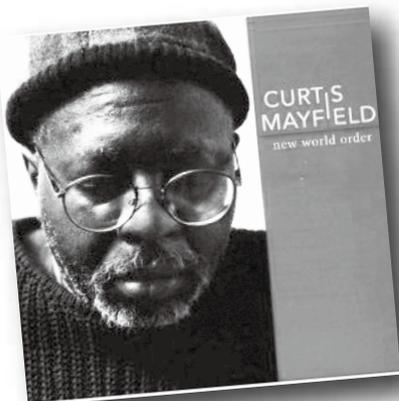
ライフ理事 我妻 武

カーティス・メイフィールドと聞いてうなつた方は、相当のソウルファンです。

私は、基本的に音楽は何でも聴きます。このカーティスもそのひとりです。映画「スーパーライ」(1972年)は映画もカッコ良かったが、曲も良かった。その曲を手がけていたのがカーティスです。当時はベトナム戦争や黒人の公民権運動などの時代で、カーティスもどこか突っ張っていたんでしょね。今聞いても相変わらずカッコいいけど、トゲがある。社会に対して、政治に対して突っ張っていた感じ。

1990年にコンサート会場で照明機器が落下する事故で車イス生活(頸椎損傷)となり、彼の話題は少しずつ消えていった。その後、私がよく通っていたバーのマスターから復活したと聴かされたのが、このアルバム。

ともかく泣けましたね。か細い声ながら、魂(ソウル)に響く曲です。以前のようなトゲはないけど、魂の揺さぶるアルバムです。やわらかなクリスマスソングなんて聴かないで、こいつを聴いて札幌であるブルース収穫祭(12月26日)でも行くかい。



タイトル:ニューワールドオーダー
発売元:ワーナーミュージック・ジャパン
価格:2447円
(店舗や輸入版によって異なります)

お知らせ

新年1月よりライフのメールアドレスが右記の通り変更になります。以前のアドレスは使用できなくなりますので、お手数をおかけしますが、変更をよろしくお願いいたします。

法人本部 : honbu@npolife.net
共働事業所もじや : mojiya@npolife.net
共働サービスたねや : taneya@npolife.net
コンプリオひだまり : konburio@npolife.net
ひだまり配送センター : hidamari@hatarakutei.jp
共働事業所きばりや : kibariya@npolife.net
ヘルパーステーション繭結 : yui@hatarakutei.jp
アウトソーシングセンター元気ジョブ : genki@hatarakutei.jp

編集後記

例年、暮れに京都にある清水寺の貫主が今年の漢字一文字を筆で書くという恒例の行事がありますが、今年は「暑」でした。確かに暑い夏で、秋もなかなか涼しくならず温暖化も実感しました。そんな暑い夏の中でも、ライフのメンバー、スタッフは一生懸命に仕事をしてきました。私が漢字一文字で書くとすれば、「汗」でしょうか。応援して下さった多くの方々の汗と、ライフのみんなが汗を流して頑張った1年だったと思います。しかし、そんな頑張りも世間の経済状況に左右された1年でもありました。今年の教訓を生かしながら来年に望みたいです。(タケ)

アドボケイト 師走号(第121号)

2010年12月10日発行(毎月10日発行)通巻第465号
HSK通信1973年1月13日第3種郵便物認可
発行人/北海道身体障害者団体定期刊行物協会
細川 久美子
〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18
編集人/NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ
事務局長 我妻 武

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1F
TEL 011-614-1873 FAX 011-613-9323
E-mail npolife@beach.ocn.ne.jp
ホームページ http://npolife.net/
郵便振替口座 02710-4-63485